



ペアマッチゴルフ

会場地 : 新温泉町

競技紹介

ゴルフは15世紀ごろヨーロッパ北西部の子どもたちの遊びが、スコットランドでゴルフとして確立され発展してきました。日本では、1901年に神戸・六甲山に4ホールのゴルフ場ができ、これが日本ゴルフの夜明けとなりました。

それから100年の歳月が過ぎ、日本のゴルフは大きく様変わりしました。今ではゴルフ人口約1000万人、ゴルフコース約2400箇所となり、併せてコース設計、グリーン管理とも世界トップクラスにあるといえます。また、国内では宮里藍選手をはじめジュニアの台頭も著しくなっています。

ペアマッチゴルフは、フリー1人とシニア(60歳以上の男子)か女子のいずれかでペアを組んで競技します。ペアそれぞれ18ホールストロークプレイし、ダブルペリア方式による合計数で競います。最後まで結果がわからず気のぬけないハラハラドキドキの大会です。

【ダブルペリア方式】: スタート前に、アウト6ホール、イン6ホールずつで、かつパー3、パー4、パー5、それぞれ4つずつでその合計が48となるように、隠しホールを決めておく。そして、各プレーヤーのラウンドが終了した後、各人のスコアカードにおける隠しホールのスコアの合計を出し、その合計を1.5倍した数から72(パー72のコースでプレーした場合)を差し引き、出た数字に0.8を掛けてハンディキャップを算出する。

競技方法



日本ゴルフ協会(JGA)競技規則と競技会場ローカルルールに準じて行います。

ペアそれぞれ18ホールストロークプレイします。

ダブルペリア方式による2人の合計数で順位を競います。

競技場の概要

【会場】

湯村カンツリークラブ

海拔550mの高原にある会場は、樹齢100余年の赤松がたたずむステージで、大自然を満喫しながらプレーを楽しむことができます。

ペアで仲良く心ゆくまで楽しんでいただくとともに、優れたコース設計にご期待ください。

